

救助隊



採用：平成8年
所属：田辺消防署消防第3係
役職：主任（特別救助隊隊長）
氏名：浅山 宜延

【消防士を目指したきっかけ】

阪神大震災で活動する消防士の姿をテレビで見て、消防士を目指しました。

【担当業務】

特別救助隊長として、火災現場、救助現場の最前線で活動しています。

【現業務を目指した（希望した）きっかけ】

災害現場の最前線で活動する救助隊に魅力を感じたからです。平成28年に特別救助隊が発足されることになり、より専門的な活動ができると思い、特別救助隊を目指しました。

【現業務のやりがい等】

災害現場で要救助者を救出し、救急隊に引き継ぐことができた時です。

【現業務で大変なところ、苦労したところ】

特別救助隊長として、常にプレッシャーを感じながら出動しています。プレッシャーがある分、要救助者を救出した時には、達成感を感じることができていると思っています。

【休日の過ごし方、気分転換の方法】

ランニング、筋力トレーニングをしたり、気分転換に野菜作りをしています。

【今後の目標】

多様な災害現場で活動できる特別救助隊を作り上げることと、体力を維持することです。

【これから消防士を目指す方へのメッセージ】

消防士は、やりがいを感じることでできる仕事です。

救助隊員

（採用後4年～）

救助隊生活がスタート

潜水士、大型自動車免許取得

（採用後4年）

潜水隊員になる
はしご車等すべての車両の運転が可能に

東日本大震災で宮城県石巻市、女川町に救助隊として派遣

（採用後15年）

発生翌日に田辺を出発

特別救助隊隊長

（採用後21年～）

田辺市・上富田町の火災、救助活動の要

救助隊



採用：平成 18 年
所属：田辺消防署消防第 3 係
役職：消防士長
氏名：澤本 達也

【消防士を目指したきっかけ】

田辺市で働くことができ、人の役に立つ仕事がしたかったからです。

【担当業務】

救急救命士資格を有する特別救助隊員として、火災・救助・救急現場で活動しています。

【現業務を目指した（希望した）きっかけ】

救助活動を要する現場に、救急救命士として最先着し、要救助者に必要な救命処置ができるためです。

【現業務のやりがい等】

豊富な現場経験と訓練により、自身の救助技術がスキルアップするところです。

【現業務で大変なところ、苦労したところ】

資機材や救助技術方法が多いので、覚えるのに苦労しました。

【休日の過ごし方、気分転換の方法】

2児の子育て真っ最中！気分転換は、畑で育てている野菜の手入れと、自分の手入れ（筋トレ）です。

【今後の目標】

子どもに自慢できる父親、消防士を目指しています。

【これから消防士を目指す方へのメッセージ】

訓練や現場活動は、体力と気力が重要です。救急活動では、専門的な医学知識が必要です。自信のある方、自信がなくても「やってみたい！」と思う方は是非、田辺市消防本部へ来てください。

一緒に、田辺市民の安心安全を守っていきましょう！

隊員（消防隊）
（採用～）

救助のエキスパートを目指して邁進！

消防隊・救急隊
（採用後約2年～）

消防関係の資格を多数取得！10個くらい。

救急救命士資格取得
（採用後10年～）

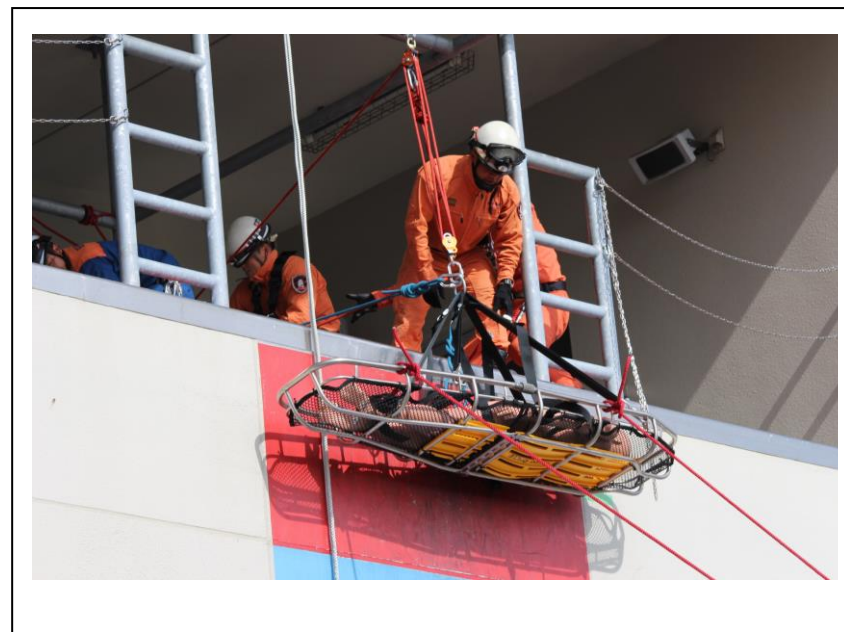
消防といえば、救急救命士！
資格取得のために北九州市へ！

救急隊長
（採用後11年～）

隊長として現場で活躍！

特別救助隊（隊員）
（採用後13年～）

さらなる救助技術を習得するために日々訓練！



消防隊



採用：平成3年
所属：扇ヶ浜分署消防第2係
役職：係長
氏名：木村和彦

【消防士を目指したきっかけ】

両親の勧め。地元で就職したかったからです。学生時代の通学路に消防分署があったのを見て興味を持ったからです。

【担当業務】

当直（24 時間勤務）の責任者として自分のチームをまとめています。災害現場では、主に小隊長や救急支援隊として活動しています。

【現業務を目指した（希望した）きっかけ】

少し前まで特別救助隊長をしていました。そのときの経験を生かすため、引き続き多くの災害現場で活動できる部署を希望しました。

【現業務のやりがい等】

今の部署は本部全体の中でも特に災害の件数が多く、それを迎え撃つことがやりがいです。

【現業務で大変なところ、苦労したところ】

18 年半ぶりに勤務する部署なので、地理を再確認するのが大変です。

【休日の過ごし方、気分転換の方法】

筋トレばかりしています。今は“デッドリフト”（膝上までバーベルを持ち上げる筋トレ種目）で 220 キロのバーベルを持ち上げることを目指して頑張っています。

【今後の目標】

年齢を重ねても災害現場で踏ん張れるように、健康に気を付けつつ、体力を維持、向上させることです。

【これから消防士を目指す方へのメッセージ】

私たちと一緒に災害から町を守りましょう。

消防隊（隊員）
（採用～）
オレンジ色の服を着ている救助隊の先輩職員がカッコよく見えました。

救助隊
（潜水隊長）
（採用後約 10 年～）
初代潜水隊長に就任

予防課（予防係）
（採用後約 12 年～）
現場活動から離れた業務を初めて経験し、視野が広がったと思います。

救助主任（兼任）
警防救助技術指導者
（採用後約 20 年～）
指導者に就任し、全体のことを考えながらの仕事

特別救助隊
隊長（主任）
（採用後約 28 年～）
現時点で消防人生 No.1 のプレッシャーでした。

消防隊
小隊長（係長）
（採用後約 30 年～）
今までの経験を生かしたいと思っています。

消防隊



採用：平成 30 年
所属：扇ヶ浜分署消防第2係
役職：消防士
氏名：道本 有賀

【消防士を目指したきっかけ】

家族が怪我をして救急車で搬送された際に、私もこの人たちのように人の命を救い、安心感を与えられるような消防士になりたいと思ったことがきっかけです。

【担当業務】

火災現場では消防隊員、救助現場や救急現場では救急隊員として活動しています。

【現業務を目指した（希望した）きっかけ】

扇ヶ浜分署は出動件数が多く、様々な経験ができるところに魅力を感じたからです。

【現業務のやりがい等】

市民の方から、「安心したよ」と笑顔で声をかけていただくことがあり、その瞬間はとてもやりがいを感じますし、もっと頑張ろう！という励みになります。

【現業務で大変なところ、苦労したところ】

火災の現場は、危険な場所へ行ったり、活動が長時間になったりするところが大変ですが、それに負けないように日々訓練をしています。

【休日の過ごし方、気分転換の方法】

最近は料理を上達させることを頑張っています。気分転換の方法は、よく食べて、よく寝ることです！

【今後の目標】

様々な現場や業務を経験し、より多くの知識や技術を身につけられるように努力したいです。

【これから消防士を目指す方へのメッセージ】

私もまだまだたくさん勉強中です！安心・安全を守るために、一緒に頑張りましょう！

隊員（消防隊）
（採用～）

隊員（救急隊）
（採用後約1年～）

機関員（救急隊）
（採用後約3年～）



救急隊



採用：平成9年
所属：田辺消防署 扇ヶ浜分署
消防第3係
役職：係長
氏名：東 寿久

【消防士を目指したきっかけ】

阪神淡路大震災で「災害」というものを身近に感じ、災害現場で活躍する隊員に憧れたからです。

【担当業務】

救急救命士として救急現場で活動しています。

【現業務を目指した（希望した）きっかけ】

人命に直接関わることができ、救急救命士に憧れていたからです。

【現業務のやりがい等】

傷病者の病気や怪我が回復し、元気な姿をみることができるところです。

【現業務で大変なところ、苦労したところ】

24 時間いつでも救急出動し、適切な医療を提供することです。

【休日の過ごし方、気分転換の方法】

家庭菜園、図書館巡り、読書

【今後の目標】

定年退職予定の 65 歳まで、さらにその先の生涯ずっと、救急業務に携わることです。

【これから消防士を目指す方へのメッセージ】

体力もそうですが、気力がより大切だと思います。

隊員
(消防隊・救助隊・救急隊)
(採用～)

救急Ⅱ課程
〔救急隊員の資格〕
(採用後約2年)

救急救命士
(採用後約7年)

認定救命士
(気管挿管・薬剤投与・処置
拡大)(採用後約 17 年)

指導救命士
(採用後約 21 年)

救急隊



採用：平成 21 年
所属：扇ヶ浜分署消防第 3 係
役職：消防士長
氏名：前山 久美子

【消防士を目指したきっかけ】

救急救命士という仕事を知り、災害現場の最前線で活動する姿に憧れたからです。

【担当業務】

災害現場（火災、救急）で活動しています。

【現業務を目指した（希望した）きっかけ】

救急救命士の資格を生かすことができるからです。

【現業務のやりがい等】

けがや病気の方と直接接し、日常生活に戻るために寄り添うことができることにやりがいを感じます。

【現業務で大変なところ、苦労したところ】

大勢の方々が負傷した現場や、怪我や病気が原因で日常生活に戻ることが困難となった現場に出動することです。早く医療機関へ搬送したいのですが、時間を要してしまうことが大変なところです。

【休日の過ごし方、気分転換の方法】

模様替えや掃除をすることが、気分転換になります。

【今後の目標】

救急隊として、けがや病気の方を適切な医療機関へ迅速に搬送することが目標です。

【これから消防士を目指す方へのメッセージ】

災害現場は、隊で活動することが多いです。一人ではできないことも隊で協力し、活動しています。消防士になりたいと思う方、ぜひ一緒に協力し、田辺市消防本部で働きましょう。

隊員
(消防隊、救急隊)
(採用～)
隊員として活動

機関員
(採用後約 5 年～)
救急車、ポンプ車の
機関員として活動

認定救命士
(気管挿管・薬剤投与・処置拡大)
(採用後約 7 年～)
実施可能な処置が増える。

救急隊隊長
(採用後約 9 年～)
救急活動を任される
立場となる。

**消防総務課
人事係兼務**
(採用後約 11 年～)
新たな業務を始める。

